

ApresiaLightGM200 シリーズ

Ver. 2.01

リリースノート

APRESIA Systems 株式会社

制定・改訂来歴表

No.	年 月 日	内 容
-	2023年 4月 14日	新規制定

はじめに

本リリースノートは、ApresiaLightGM200 シリーズのファームウェアについて説明するものです。ファームウェアに関する重要な情報が記載されていますので必ずお読みください。

◆対象バージョン

本リリースノートの対象バージョンは Ver. 2. 01. 00 です。

最新リリースバージョン	Ver. 2. 01. 00
前回リリースバージョン	Ver. 2. 00. 01

◆適応機種一覧

対象バージョンを使用可能な機種を以下に示します。それ以外の機器では、対象バージョンを適用しないでください。

シリーズ名称	製品名称
ApresiaLightGM200 シリーズ	ApresiaLightGM212GT-SS, ApresiaLightGM220GT-SS ApresiaLightGM228GT-SS, ApresiaLightGM212GT-PoE ApresiaLightGM220GT-PoE, ApresiaLightGM228GT-PoE

◆輸出する際のご注意

本製品や本資料を輸出または再輸出する際には、日本国ならびに輸出先に適用される法令、規制に従い必要な手続きをお取りください。

ご不明な点がございましたら、販売店または当社の営業担当にお問い合わせください。

◆商標一覧

Apresia は、APRESIA Systems 株式会社の登録商標です。

その他ブランド名は、各所有者の商標もしくは登録商標です。

APLGM200 Ver. 2.01.00 リリース情報(2023年4月)

機能追加・修正について

このバージョンでは、以下の機能を追加・修正しております。

○ 機能サポート

サポート内容の詳細は、関連する「CLI マニュアル」、「SW マニュアル」、「ログ・トラップ一覧」、「MIB 項目の実装仕様」を参照ください。

APLGM200-20100-RC001

内容 ApresiaLightGM200 シリーズの PoE 機種 (ApresiaLightGM212/220/228GT-PoE) に対応しました。なお、本バージョン以前のソフトウェアを ApresiaLightGM200 シリーズの PoE 機種に適用することはできません。

また、PoE に関連する各種機能に対応した設定、コマンド、表示情報を追加しました。これらの内容は、PoE 機種以外の製品では適用されません。

関連 -

APLGM200-20100-RC002

内容 以下の機能を新たにサポートしました。

- ・ポートリダウンド機能
- ・MMRP-Plus アウェア機能
- ・メモリーエラー復旧機能

関連 -

APLGM200-20100-RC003

内容 ポートアクセス認証において、以下に関連する設定、コマンドを追加しました。

- ・特定ポートでの最大認証クライアント数
- ・認証不要端末の登録、およびポートでの認証不要端末の許可
- ・認証ポートのリンクダウン時の認証解除の猶予期間および無効化
- ・特定時刻での認証解除
- ・ポートアクセス認証の最大有効期間
- ・IEEE802.1X 認証での認証サーバーの応答待ち時間
- ・MAC アドレス認証で使用する区切り文字の数と種類の指定

関連 -

APLGM200-20100-RC004

内容 本体前面の BUZZER STOP ボタンの 5 秒の長押しによる SD カードへの技術サポート情報の書き込みの操作を禁止する設定、コマンドを追加しました。

関連 -

APLGM200-20100-RC005

内容 ACL リソースの使用状況を確認するコマンドを追加しました。

関連 -

APLGM200-20100-RC006

内容 Web UI で環境状態（温度、ファン状態）に関連する SNMP トラップの送信を有効もしくは無効にする設定を追加しました。

関連 -

APLGM200-20100-RC007

内容 複数のプライベート MIB を新規実装しました。

関連 -

○ 修正

APLGM200-20100-RC008

内容 脆弱性 CVE-2021-3712 の対策を行いました。

関連 -

APLGM200-20100-RC009

内容 SNMP エージェント機能で、SNMPv3 のセキュリティーレベルを AuthNoPriv に設定したユーザーからのアクセスに対して、パスワードが異なっても指定したオブジェクト値を返す問題を修正しました。

関連 -

APLGM200-20100-RC010

内容 ACL リソースの余剰がない状態で新たに ACL リソースを使用する設定を登録できる問題を修正しました。本バージョン以前のソフトウェアで ACL リソースを使用する設定がリソース数に対して過剰に登録された場合の動作は不定です。

関連 -

APLGM200-20100-RC011

内容 LLDP 機能において、受信した LLDP フレームに不正あるいは識別不可能な TLV 情報が含まれる場合に、適切な処理が行われない問題を修正しました。

関連 -

ApresiaLightGM200 シリーズ Ver. 2.01 リリースノート

Copyright(c) 2023 APRESIA Systems, Ltd.

2023 年 4 月 初版

APRESIA Systems 株式会社
東京都中央区築地二丁目 3 番地 4 号
築地第一長岡ビル

<https://www.apresiasystems.co.jp/>